



北越メタル株式会社

第110期 中間報告書

(2025.4.1～2025.9.30)

証券コード 5446

株主の皆さまへ

代表取締役社長

加納 愛仁



第110期の中間報告書をお届けするにあたり、株主の皆さまの日頃のご支援ご鞭撻に対し厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2025年9月30日をもって、第110期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の第2四半期（中間期）を終了しましたので、概況等についてご報告いたします。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しているものの、物価上昇の継続や米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクなど、先行きは不透明な状況が続いております。

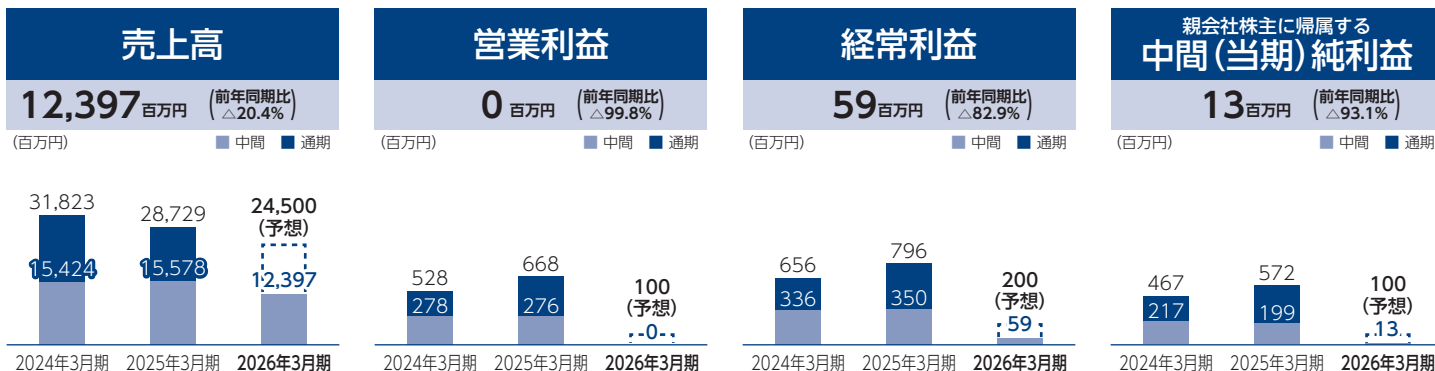
当社グループを取り巻く環境といたしましては、主要販売先である建設業界における人手不足問題や猛暑による施工能力の低下、諸資材価格・人件費の高騰による建設計画の見直し等も相次いでおり、建設向け鋼材需要が大きく減少するなど、厳しい事業環境となりました。

一方、主原料である鉄スクラップ価格が前年と比べ安価で推移したことにより、製品販売価格への下げ圧力が強まった市況下ではありましたが、適正なマージンの確保を念頭においた営業活動に努めてまいりました。また、製造面におけるコスト改善活動を鋭意推進してまいりました。

しかしながら、想定以上に鋼材需要が低迷したことから、販売数量が激減したことなどにより、当中間連結会計期間における売上高は12,397百万円（前年同期比20.4%減）、営業利益は0百万円（前年同期比99.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は13百万円（前年同期比93.1%減）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも何卒格別なご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト (連結)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 6月に開催
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031(フリーダイヤル)
公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.hokume.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由により電子公告を
することができない場合は、日本経済新聞に
掲載いたします。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

株主アンケートにご協力ください

抽選でギフト券を進呈!

サービス運営会社：株式会社プロネクサス
お問い合わせ：コエキク事務局 koekiku@pronexus.co.jp

中期経営計画2027

「中期経営計画2027」の基本方針

- 企業価値の向上を最上位の目標に掲げ、以下の重点テーマを通じてROE（短期的な収益力）の向上とPER（成長性と透明性）の向上を同時に追求します。



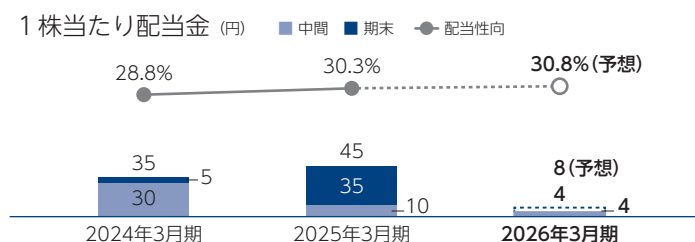
中期経営計画での取り組み		
E (環境)	脱炭素への取り組み	2030年度において温室効果ガス46%削減（2013年度比）
	持続可能性に関する情報開示	EPDラベルの取得
	安全・安心な職場づくり	ハイリスク作業の安全対策 高齢者に対応した職場改善
S (社会)	雇用環境 人材育成	キャリア選択や働き方の柔軟性を整備 次世代経営人材の計画的育成 教育研修制度を整備
	地域貢献	「長岡まつり大花火大会」への協賛 「アルビレックス新潟レディース」をオフィシャルスポンサーとしてサポートし、近隣の小学校でサッカー教室を共同開催
	IR活動、株主との対話強化	積極的な情報開示やIRセミナー等への参加
G (統治)	事業継続体制の強化	災害リスク対応、BCPの整備と充実

株主還元

中間配当金 1株当たり4円

連結業績に応じた利益還元の指標は、連結配当性向30%程度を目標としておりますが、安定的な配当継続にも充分な考慮を払ったうえで決定いたします。

上記方針のもと、当期の業績、今後の事業展開などを総合的に勘案いたしまして、中間配当金を1株当たり4円とさせていただきます。



会社概要 (2025年9月30日現在)

社名	北越メタル株式会社
創立	1942年（昭和17年）6月23日
資本金	19億6,926万円
事業内容	鉄鋼製品の製造加工並びに販売等
本社	新潟県長岡市蔵王三丁目3番1号
従業員数	391名

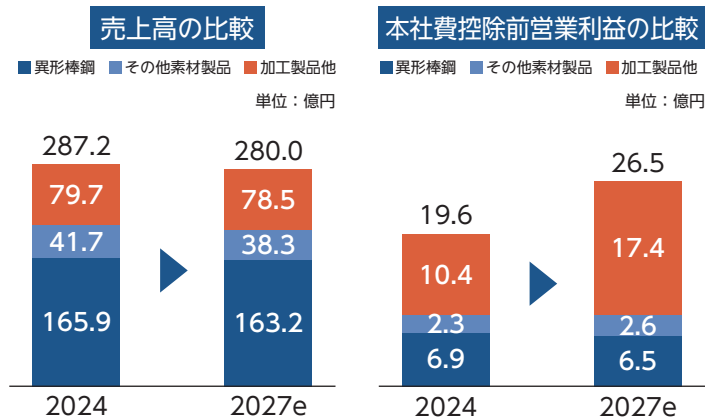
中期経営計画の詳細はWEBサイトをご確認ください。

https://www.hokume.co.jp/stock/post_2973/



売上と利益の構造

- 異形棒鋼については、成行きでは販売量の減少が見込まれるなか、拡販施策により販売量を確保し、利益を維持します。
- 加工品については適正水準に販価を是正するとともに、付加価値の高い製品の拡販施策により、利益を改善します。



※たな卸資産評価損および戻入益を含まない。本社費控除前営業利益

主要財務指標

- 営業利益だけでなく、ROEを目標指標として設定し、企業価値の実質的な向上とPBRの改善につなげてまいります。

	2024実績	2027目標	増減
売上高	287.2 億円	280.0 億円	▲7.2 億円
営業利益	6.6 億円	14.0 億円	+7.4 億円
営業利益率	2.3 %	5.0 %	+2.7 Pt
ROE	3.3 %	5.2 %	+1.9 Pt
有利子負債	27.1 億円	0.0 億円	▲27.1 億円

株主優待

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主さまに中長期的に保有していただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

対象 毎年3月31日現在で100株以上保有されている株主さま

内容 QUOカード1,000円分



役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長	加納 愛仁	常勤監査役	田村 寛
常務取締役	竹内 征規	監査役(社外)	伊藤 伸介
取締役	南波 幸	監査役(社外)	白木 祐子
取締役(社外)	森田 稔	執行役員	佐藤 雅士
取締役(社外)	渡邊 美栄子	執行役員	山崎 彰
取締役(社外)	渡部 大史	執行役員	遠山 功
		執行役員	本間 英幸